



特集 1

地域とともに育む 高校生の未来

伊万里市高等学校支援事業

をスタートします



なぜ市内の高校を支援するのか

市内にある高校は、伊万里高校・伊万里実業高校・敬徳高校の3校で、約1,500人の生徒が学んでいます。一方で、市内高校の一部学科では、定員割れが続き、生徒の確保に苦戦しています。その背景には『市外の高校への進学』があり、小学校卒業後に県立中学校など市外へ進学する児童が約5%いて、さらに市内中学校の卒業生約20%が、有田工業高校を除く市外の高校へ進学しています。

加えて、市の出生数が、この15年間で約45%減少したことや、平成31年に伊万里農林高校と伊万里商業高校が再編統合して伊万里実業高校が開校したように、将来的にさらなる学校再編が行われる可能性があることなど、さまざまな懸念される要素があります。

市は、こうした状況を打開していくため、今年度から『伊万里市高等学校支援事業』を開始しました。この事業には、単なる教育支援にとどまらない、市の強い想いが込められています。

その想いは、高校時代に多くの学びや経験を重ねることで、たとえ進学や就職で一度市外に出て、将来「いつか伊万里に戻りたい」と思える人を育むというものです。

市は、県内トップの工業出荷額を誇り、昼間の人口が夜間の人口を上回る『働くまち』です。企業が数多く立地し、魅力的な地域資源にも恵まれています。しかし、その魅力が高校生に十分に伝わっていないのが現状です。これからは、情報発信を強化し、高校生に地域の魅力を伝えていきます。

具体的には、高校生が地域と関わり、地元の人たちと触れ合う機会を増やします。地域全体の協力のもと、事業者から直接話を聞くことができる『出前講座』や現場を体験する『フィールドワーク』などを通して、進学・就職に役立つ実践的なキャリア教育を提供します。市内高校に進学したからこそ実現できる、この学びの形は、高校生の未来を『地域とともに育む』ことにつながります。

市は、この『伊万里市高等学校支援事業』を、未来を担う高校生を地域の力で支えていくための『長期的な挑戦』と位置づけ、取り組みを推進していきます。

ここでは、この事業の目的や内容、取り組み、そして、市内3校それぞれの特色ある魅力を紹介します。皆さん、市内の高校に通いませんか。また、市内高校生と一緒に応援しませんか。

この事業は、市内高校の魅力を高め、市内高校への進学者を増やすとともに、将来的に高校生が、伊万里市に定住するきっかけをつくることを目的としたものです。

企業をはじめ地域全体が連携し、高校生が地域を知り、地元の人たちと親しむ機会を創出するなどして、伊万里市ならではの新しい学習機会を提供します。

具体的には、高校と地域をつなぐ『ワンストップ窓口の開設』『外部講師の招聘』『フィールドワーク補助金の創設』さらに地域全体を巻き込んだ『高校応援団の設立』など多岐にわたる事業を展開していきます。



1 ワンストップ窓口の開設

市企画政策課に『ワンストップ窓口』を設置し、高校からの企業や地域団体との連携に関する各種相談を受け付けます。伊万里市ならではの学習機会を提供するほか、60講座以上ある、市の各種出前講座について、高校から受講希望があった際に各部署との調整を行います。これらを通じて、市は『高校と地域をつなぐコーディネーター』としての役割を果たします。



2 外部講師の招聘

市内高校のOBをはじめ、伊万里市出身の著名人や市内で活躍している事業者などによる講演会などを開催し、高校生と、成功体験のある人などとの出会いの場を創出します。普段の生活では、なかなか得られない貴重な出会いを経験してもらうことによって、高校生の『郷土愛の醸成』『やる気喚起』を促します。



3 未来創造フィールドワーク等補助金

市内の高校に在籍する高校生が、地域を学び、地域と親しむ機会の提供や、地域活性化を図る、市内外でのフィールドワークなどの活動に参加した際の費用を補助します。参加者には、進学や就職の際に有利になる『フィールドワーク等実施証明書』を発行します。

また、実施事業を各高校のホームページに掲載し、高校と地域が連携した取り組みを広く市内外に情報発信します。



4 高校応援団の設立

高校生が、企業をはじめとする地域の人たちと親しむ機会を通じて、伊万里市の魅力を知り、将来的に伊万里市での就職につなげることを目的として、5月に『伊万里市高校応援団』を設立しました。

参加団員の協力のもと、高校生が、伊万里市ならではのさまざまな学習や体験を行うことができる機会を提供していきます。



令和7年7月現在 50団体参加

随時団員募集中
詳細はこちら



02

このような支援事業に取り組んでいます

市職員による出前講座



4.15 火 敬徳高校

敬徳高校の生活福祉コース2年生を対象に市職員などによる『認知症サポーター養成講座』を実施しました。

※市出前講座は随時受け付けています。

外部講師の招聘



6.10 火 市民センター

アイ・ケイ・ケイホールディングス(株)代表取締役会長兼社長 CEO 金子さんの講演会『一度しかない人生をどう生きるのか』に、380人の高校生と20人の高校応援団員が参加しました。

市長講演会



5.19 月 伊万里実業高校
6.26 木 伊万里高校
7.14 月 敬徳高校

『市長が今の伊万里を伝えたい 総合的な探究の時間～地域を知る～』を3校の生徒約1,000人が受講しました。

未来創造フィールドワーク等補助金



6.26 木 伊万里高校

伊万里高校1年生を『伊万里市地域デザイナー』に委嘱しました。高校生たちは、未来創造フィールドワーク等補助金を活用し、魅力あるまちづくりの研究に向けた課題に取り組みます。

ワンストップ窓口



6.7 土 市民センター
6.14 土 唐津市文化体育館

ワンストップ窓口の市企画政策課は、高校から要請を受け、県内中学生と保護者向けの高校進学説明会で『伊万里市高等学校支援事業』を周知しました。

伊万里市高校応援団



7.3 木 伊万里高校

応援団員の(株)リバーウェーブ代表取締役 CEO 川浪さんが『地域課題の解決』『伊万里の魅力再発見』などの内容で講話を行いました。

03

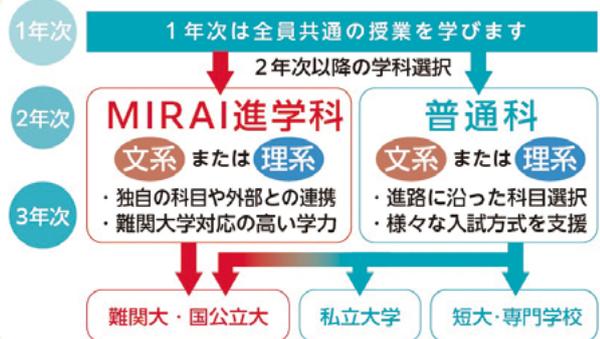
特色ある市内高校の魅力を知ろう



伊万里高校

MIRAI 進学科で難関大学入試に向けた学力向上を強力にサポートします

一人一人の進路希望の実現を目指す個性尊重のカリキュラムを組んでいます。2年生進級時からは、令和7年度に新しく創設された『MIRAI 進学科』と普通科(文系・理系)に分かれます。学科独自のハイレベルな授業に加え、大学や地域との連携を通して意欲と志を高めます。



伊万里高校のホームページはこちらから→



Voice

卒業生の声

『生徒の夢』を全力でサポート

私は、伊万里高校で充実した授業や部活動、学校行事とおして、かけがえのない思い出を作ることができました。また、挑戦したかった『留学』も、先生たちの温かい支援によって実現させることができました。伊高は、生徒の挑戦を全力でサポートする体制が整っていて、私に英語教師になるという将来の夢を与えてくれました。この学校に進学して良かったと思います。



長崎大学在学中 ^{ながすえ} 永末 ^{ひとみ} 仁美さん

Voice

卒業生の声

『自律』の精神が学びの原動力

私の東京大学での学生生活は、さまざまな学びと刺激に満ちています。私の学びの原動力は、伊万里高校で培った『自律』の精神です。伊高は、少人数であるため、先生と生徒の距離が近く、個性を尊重しながら、熱心に指導してもらいました。私も、将来、社会に貢献できる人材になれるよう、これからも『自律』の精神を持って学んでいきたいと思っています。



東京大学在学中 ^{はらた} 原田 ^{けんしん} 健心さん



伊万里実業高校

2つのキャンパスで 地域に必要な人材を育みます

伊万里農林高校と伊万里商業高校が再編統合し、平成31年に開校しました。農業科と商業科を併置した専門高校として、それぞれの専門的な知識や技能、資格の取得に加え、両科による共同開発や、農業科がブランド化した加工品を商業科が販売促進するなど、体験的な教育活動をしています。



伊万里実業高校のホームページはこちらから→



主な進路・就職先

- ・明治大学
- ・佐賀大学
- ・東京農業大学
- ・平岡調理製菓専門学校
- ・福岡 ECO 動物海洋専門学校
- ・公務員
- ・(株)名村造船所
- ・(株)SUMCO
- ・トヨタ自動車(株)
- ・山崎製パン(株)
- ・農園経営 など

Voice

卒業生の声

『海外留学の経験』を生かして

私は、東山代町でキュウリ・サツマイモの生産をしています。伊万里実業高校（当時は伊万里農林高校）に進学したことで、オーストラリアでの3か月間の語学研修と2週間の農業研修を経験することができました。この貴重な海外留学の経験は、自分の視野を広げることに役立ち、その後の、東京農業大学進学、そしていまの自分につながっています。これからも、農業を通して地域に必要とされる人材であり続けたいと思います。



立石農園 立石 瑛人さん



敬徳高校

進学から就職まで さまざまな学びの環境を提供します

進学系のコースから就職系のコースまであり、進路先が豊富なことが特徴です。また、自動車整備科や少人数制の総合進学コースのほか、普通コースでは、2年生進級時にキャリアコース・生活福祉コース・保育コースに分かれるなど、ほかの高校にはない、科やコースがあることが魅力です。



敬徳高校のホームページはこちらから→



主な進路・就職先

- ・佐賀大学
- ・長崎県立大学
- ・北九州市立大学
- ・山口県立大学
- ・高知工科大学
- ・筑波大学
- ・自動車メーカー（トヨタ・日産など）
- ・(株)SUMCO
- ・中国木材(株)
- ・(株)名村造船所
- ・(株)奈雅井
- ・保育所 など

Voice

卒業生の声

『あきらめないこと』の大切さ

私は、敬徳高校で授業や部活動、生徒会の活動など充実した高校生活を過ごしました。特に部活動では、高校から始めた陸上競技で右も左も分からないなか、先生や先輩たちたくさん教えてもらいながら『あきらめないこと』の大切さを学びました。これからも、いろいろなことをあきらめることなく、知識や経験を積み、園児の成長を支えることができる保育士になりたいと思います。



伊万里保育園 保育士 前田 優夏さん